

平成 29 年度 うさみの園ヘルパーステーション

事業報告書

1. 事業運営の概況

平成 29 年度事業計画に沿い、ケアプランに沿った適切な介護サービスを提供し、必要な部分を支援もしくは一緒に行うことで利用者様の不安解消に努めることができた。しかし、登録ヘルパー1名の退職と定休日(土日)の影響から、介護度の高い利用者様の依頼が受けられずに、利用率向上に繋がらなかった。

6年に一度の事業所指定更新や2年に一度の県の実地指導等の対応を行った。

2. 事業計画実施状況

(1) 居宅サービスの充実と地域に密着したサービスの提供

① 利用者様の体調の変化に早々に気づき、ケアマネジャーに報告し、ヘルパー内でも情報を共有することができた。

(2) 職員の処遇充実と資質向上

- ① 体調不良時に休みやすい環境作りや、報告・連絡・相談しやすい環境、働きやすい環境づくりに努めた。
- ② 内部研修や訪問系サービス部会(年4回)に参加し、連携に努めた。

(3) 地域社会との協賛と貢献

- ① 地域包括医療推進会議の研修に参加し、多職種との連携強化に努めた。
- ② 実習生の受け入れを積極的に行った。